

## せんだんの木



令和6年6月19日 校長 各務至

## クラブ活動



いよいよクラブ活動が始まりました。今年度も、地域から多くの講師の皆さんにお越しいただき、子供たちを指導していただいています。子供によっては初体験の活動もあるようで、ドキドキしながら取り組んでいます。

ある4年生は、「5・6年生と一緒で楽しいです。」と話してくれましたが、ある6年生は、「みんながもう少し話を聞いてくれるとスムーズでいいです。」と、リーダーとしての苦労話をしてくれました。

さて、このクラブ活動ですが、これは「特別活動」とい

う領域の一つで、学級活動や児童会活動、学校行事に並ぶものです。特徴としては、4年生以上の異年齢集団で交流を深めつつ、共通の興味・関心を追求することにあります。つまり、発達や力量の異なる仲間が、如何にして楽しめる活動にしていくか、自分たちで知恵を絞っていくことにポイントがあります。もちろん、個人で追求することが中心のクラブもありますが、そうであっても、それぞれの違いを認め合いながら活動に向かうことが期待されます。年間10回ほどしかありませんが、充実したものになるよう支援してまいります。

## 図書館祭りの読み聞かせ

6月5日から13日までの朝活動で、図書館祭りの一つとして読み聞かせボランティアの皆さんに学級に入っていただき、絵本や紙芝居による読み聞かせを行いました。子供たちはすっかり物語の世界に引き込まれ、聞き入っていました。

ところで、読み聞かせには次のような効果があると言われています。

- 語彙の数が増える。
- ・聞く力や想像力、発想力、集中力が高まる。
- ・感性が豊かになり、心の成長につながる。

その他、読み手にも脳トレや子育てにかかるストレス減 少などの効果があるそうで、ぜひご家庭でもやってみては いかがでしょうか。

いずれにせよ、様々なものがデジタルに置き換わる時代 にあっても、紙の手触りを味わうなど五感を働かせながら 読む良さも大切にしたいものです。



クラブ講師の皆様、読み聞かせボランティアの皆様、ありがとうございます。

## さつまいもの苗植え

6月13日(木)、お借りしている畑で、全校440人が 一人2本のさつまいもの苗を植えました。

「どうしたら、うまく土の中に植えられるかなあ。」「どのくらい水をかけるといいかなあ。」などと互いの顔を見合わせながら、心配そうに作業に取り組む子供たちの姿がありました。

子供たちは、大きくて、おいしくて、たくさんのさつまいもが育つことを願い、あらかじめ、砂場で苗の植え方の練習をしたり、植える向きを考えたりしました。また、「さつまちゃん」などと名前を記した札を作成し、それを自分の植えた苗の近くに挿して目印にする学級もありました。

こういったことが、ご家庭でも話題になったでしょうか。 もちろん、うまくいくとは限りません。試行錯誤しながら 秋の収穫を迎えたいと思います。それまでの間、雑草を引 いたり水をやったりしながら、自分の「さつまちゃん」の 世話に励んでくれればと思います。

お世話をしてくださった、支援推進委員の皆様、JAの皆様、駆け付けてくださった地域の皆様、畝づくりやマルチシート張りなどからかかわってくださり、ありがとうございました。引き続き、秋の収穫に向けて取り組んでまいります。





